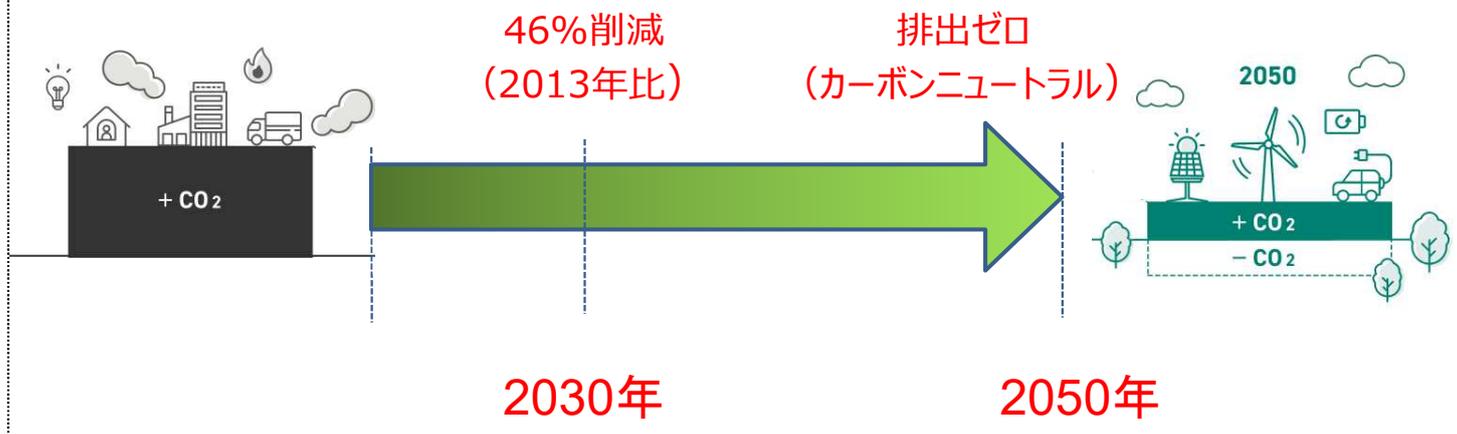


# 県有建築物の脱炭素化への取組

## 交通基盤部 建築管理局

### 政府の温室効果ガスの排出削減目標



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

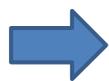
1

## 建築管理局の取組

### 段階

### 取組内容

施設運用時



省エネルギー診断・運用改善

改修時



省エネ効果の高い機器の導入

新築・建替時



ZEB化  
(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

2

# 省エネルギー診断・運用改善



電気・機械設備職員が訪問

省エネルギー手法を提案  
 ・空調設備の運転方法改善  
 ・不要な照明の消灯

・82施設(H19～R3)を診断  
 ・エネルギー使用量 平均約3%削減



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部 3

## 省エネ効果の高い設備機器の導入

令和3年度実績(見込)



照明設備



空調設備

内容	年間削減量(kWh)
照明等LED化 エコパアリーナ 高校体育館(17校) 愛鷹広域公園	約420,000
受変電設備更新 総合庁舎他5施設	約45,000
空調設備更新 高校(11校)	約100,000

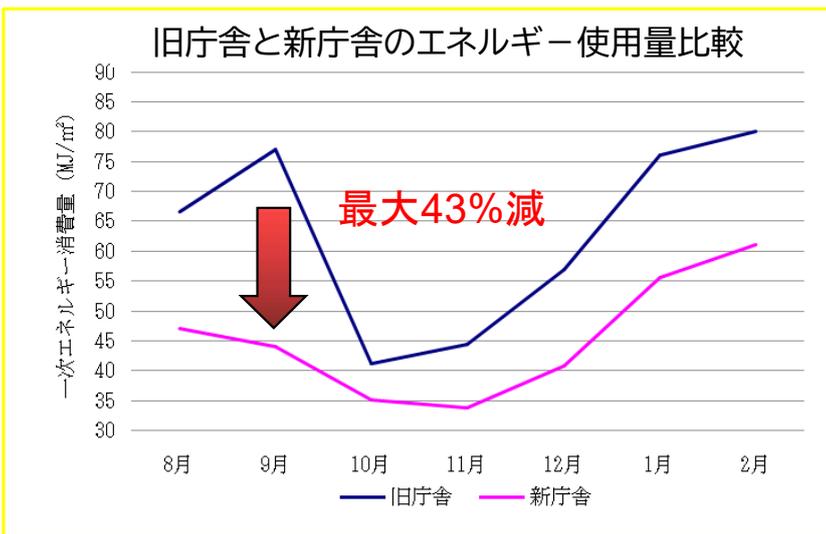
約56万kWh(約750万円)の削減  
 (富士総合庁舎の年間使用電力量相当)

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部 4

# 県有建築物のZEB（ゼブ）化の推進

御前崎港管理事務所  
供用開始：令和3年7月



ZEB(ZEB Ready)の認証を取得



**ZEB認証**  
(令和2年度)

建替え前と比較して  
最大43%エネルギーを削減

**県内の公共建築物で初**

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA



静岡県交通基盤部 5

## 主な省エネ対応（御前崎港管理事務所）



**照明制御（明るさ検知・タイムスケジュール等）**

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA



静岡県交通基盤部 6

# 官学の連携



静岡理工科大学



共同研究  
(R3.8~R4.3)



静岡県



現状の把握  
【ZEBまでどのくらい？】



手法の検討  
【どうすればZEB化？】



手法の確立  
【ZEB化達成】



県有建築物ZEB化設計指針の策定

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

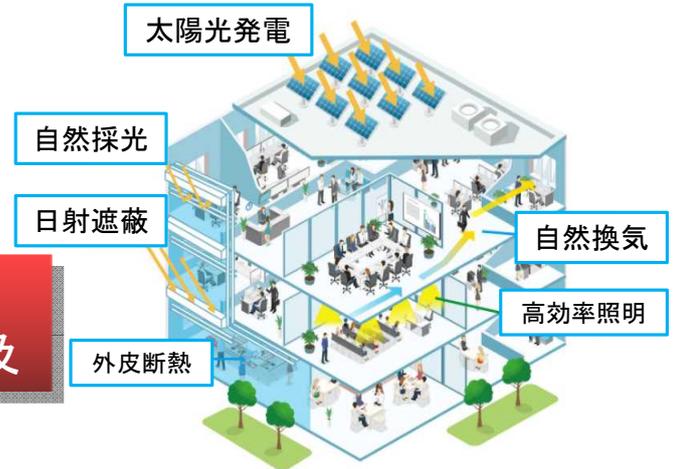
静岡県交通基盤部 7

## 県有建築物の脱炭素化に向けて

### 今後の取組

県有建築物ZEB化設計指針を活用

- ・県有建築物のZEB化
- ・県内市町や民間におけるZEBの普及



建築管理局は今後も県有建築物の脱炭素化に積極的に取り組みます！

創エネ



木造・木質化



- ・省エネ
- ・創エネ
- ・木造・木質化  
(炭素の固定)

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部 8